

第50回 聖書和訳協力者頌徳記念式典 ご案内

2011年9月1日
財団法人 日本聖書協会

来る10月6日、「**第50回聖書和訳協力者頌徳記念式典**」が開催されます。明治以降本格化する聖書の日本語への翻訳事業の端緒となったのが**現存する最古の和訳聖書**ギョツラフ訳『**約翰福音之傳**』（1837年）です。その翻訳に携わった現・愛知県美浜町の小野浦出身の日本人、岩吉（岩松）、久吉、音吉（乙吉）の業績を憶え、毎年記念式典が開催されています。記念碑の前でその数奇な運命を生きた日本人の働きに思いをはせ、神に感謝をささげたいと存じます。50回の節目を迎える今年は、昼食を共にした後に、3人の激動の運命を描いた三浦綾子原作の映画「**海嶺**」を鑑賞いたします。式典では美浜町の和太鼓グループ「**鼓響**」による力強い和太鼓演奏が披露されます。ご参加は無料（昼食込）です。ぜひご出席下さいますようご案内申し上げます。



日時 2011年10月6日(木) 午前10時

場所：聖書和訳頌徳記念碑前
(愛知県知多郡美浜町小野浦福島)

※式典後、美浜少年自然の家にて昼食をご用意いたします。
昼食は、地元の小学生たちが発案した「**世界一周音吉定食**」を予定。**準備の都合上必ず事前にお申し込みください。**
※未就学児のご参加はご遠慮ください。

■申込締切 2011年9月21日(水)



鼓響

聖書和訳頌徳記念碑

聖書の翻訳に協力した小野浦出身の船乗りたちを記念し、1961年、日本聖書協会を中心とし、愛知県・名古屋市・美浜町・財界、その他各方面の協力和援助を得て建立されました。1980年には周囲が整備され、小公園のようになりました。

<会場へのご案内>

電車：名鉄 知多新線 内海(うつみ)駅下車、車で約5分。

車：南知多道路美浜I.C.を出て、出口信号交差点を右折し県道小鈴谷河和線を約3km。上野間信号交差点を左折し国道247号を南へ約6.5km。

※ 記念碑周辺、国道247号沿いの小野浦区有地に駐車できます。

■お申込・お問合せ先 **財団法人 日本聖書協会** 広報部 (中村・加藤・森脇)
104-0061 東京都中央区銀座4-5-1 聖書館ビル Tel. 03-3567-1988 Fax. 03-3567-4451 E-mail: info@bible.or.jp

FAX送付先：03-3567-4451

出席申込書

2011年 月 日

10月6日(木)「第50回聖書和訳協力者頌徳記念式典」に出席を希望します。

お名前

計 名

教会・団体名

ご連絡先電話番号

※昼食準備の都合上、出席される方全員のお名前とお電話番号を、必ず事前にお知らせください。